# 東由利村報

No. 102　1965・12・10

発行
東由利村役場
編集
畑山伝二郎
印刷
KK本間印刷所

渡ぞめ式

## 盛大に村10周年記念式

### 橋・林道完工式

11月10日東由利村10周年記念式は、倉林道・西久保橋・軽井沢1号橋（宿橋）の完工式を兼ねて盛大に行われた。

午前8時、倉林道・宿橋・西久保橋の3カ所に分れて同時に開通の式を行い、10時30分より下郷中学校に於て、村内外の招待者200余名参列のもとに10周年記念式典が挙行きれた。

村長式辞

式は既報のとおりの表彰に始まり、村長式辞・小畑知事をはじめ、飯塚・笹山（代理）両衆議院議員・県会議員その他各界代表の祝辞あり、ついで祝賀会に移り、酒間に大琴演芸団の舞踊を交えて、感激の中にもまことに和気あふるる盛会であった。

**◎村長式辞**

知事・国県会議員・各官庁隣接市町村の方々のご協力ご援助に感謝する。人と人との結び合いにより、その和によって村づくりはここまで来た

本日を来るべき20周年のスタートとする。今後一層のご声援とご協力をお願いします

**◎祝辞**

**小畑知事**

本日表彰を受けられた方々は村政の根幹だ、深く敬意を表する。特に、県・道路作業手の表彰は珍らしいことで、県としても深く感謝する。

**村づくり10年の成果**

○道路・橋・八塩ダムなどの大工事の完工と消防力の強化

○特に道路整備は村を中心としておどろくべき進展を遂げ県道編入5線という例は外にはない。基幹林道軽井沢線をはじめ、数々の林道は県道と共に、従来は県内の奥地であったこの村を、由利と上3郡をむすぶ大切な場所にかえた

○地域の特性を生かした酪農は郡内随一であり、その経済的飼育法は県内の模範である

○市町村は県にたよることが多くなって来たが、当村は県に対する注文も多いが、先づ自主的にやって見て、及ばないところは県に求めるのが特色だ。村長はこの村の活気の源動力である。

**今後10年の課題**

○農林業の開発が重な目あてで、非常にジミな長い努力を必要とする。

○農村人口の減少は全国的の傾向である。少い人間でやりぬける施策と努力によって、生産性を高めることを工夫すべあである。

○未利用資源を少い人口で開発する工夫と努力。

開発とは、よその力にたよることではない。自分の持っている物と力を十分に発揮することである。

**飯塚代議士**

私はとなり町の者で、梅津村長時代より、現村長に引つづき深いつながりを持っている。農業人口の減少と農村の将来について、農業基本法以上に、大きく農業を発展させるために、国策として援助出来る体制をっくるよう努力する。

**笹山代議士【秘書代読】**

現村長とは篤農協会以来の旧友であり、全力を村の発展と村民のしあわせのためにかたむけつくしている姿をよく知っているので、今後の村づくりのため、出来得る限りの協力を決意している。

**本内県議会議員**

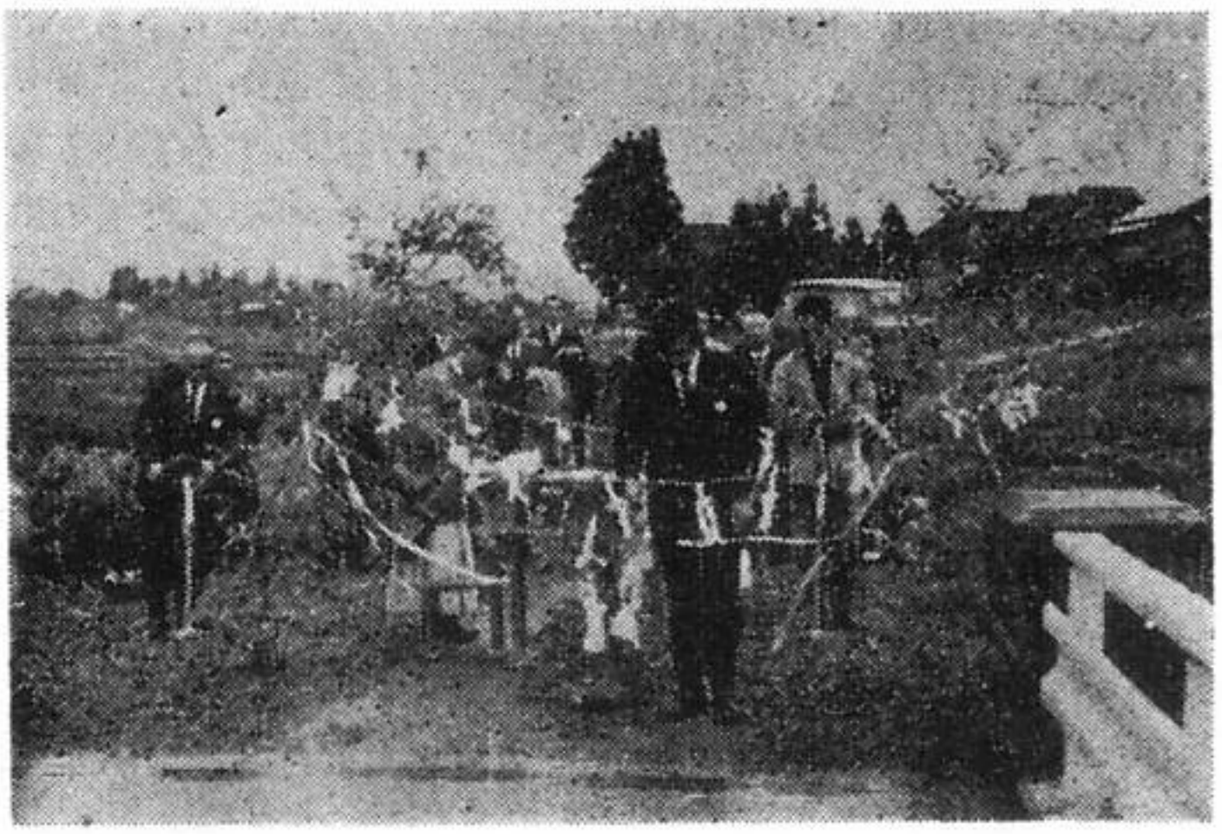
道路・橋・民生その他一切の村づくりに堂々たる巨歩を進めて行く姿は全く偉観である。本日はこのすばらしい永久橋の完工式と10周年記念式と併せて行ったことは誠に深ゝ意味がある。それは、人の和は心と心に橋をかけることだからである。

この和の上にいよいよ輝やかしい村のきづかれることを信じるものである。

**加藤県町村会長**

「光は東方より」ということばがあるが、西となりの由利町から来て見てまことにそのとおりだと思った。

村の大動脈をなす国道の整備、それから派生する数々の林道、堂々たる永久橋、そして農業構造改善も着々実行にはいっている。今後10年といわず、5年後の成果は目を見張るべきものがあると信ずる



# 第10回国勢調査で 人口8,029人

| 部落名 | 世帯数 | 男 | 女 | 計 | 部落名 | 世帯数 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 横渡 | 47 | 96 | 110 | **206** | 沼 | 13 | 38 | 38 | **76** |
| 岩館 | 28 | 59 | 66 | **125** | 杉森 | 20 | 47 | 51 | **98** |
| 蔵 | 65 | 117 | 140 | **257** | 畑村 | 8 | 17 | 22 | **39** |
| 新田 | 49 | 127 | 115 | **242** | 奥ケ沢 | 4 | 10 | 10 | **20** |
| 島 | 16 | 28 | 39 | **67** | 家ノ下 | 27 | 49 | 66 | **115** |
| 宮ノ前 | 18 | 52 | 44 | **96** | 下小路 | 47 | 103 | 110 | **213** |
| 黒沢 | 11 | 34 | 30 | **64** | 宇戸坂 | 33 | 74 | 72 | **146** |
| 新町 | 80 | 189 | 176 | **365** | 館西 | 27 | 57 | 62 | **119** |
| 横小路 | 33 | 53 | 61 | **114** | 八日町 | 23 | 59 | 50 | **109** |
| 上通 | 28 | 59 | 67 | **126** | 五海保 | 26 | 56 | 66 | **122** |
| 中通 | 34 | 76 | 77 | **153** | 山崎 | 21 | 54 | 57 | **111** |
| 下通 | 64 | 152 | 163 | **315** | 久保 | 20 | 47 | 50 | **97** |
| 湯出野 | 18 | 53 | 49 | **102** | 坂戸 | 14 | 42 | 39 | **81** |
| 寺田 | 25 | 67 | 79 | **146** | 松柴 | 25 | 69 | 85 | **154** |
| 茂沢 | 5 | 15 | 17 | **32** | 新沢 | 19 | 49 | 54 | **103** |
| 倉 | 3 | 8 | 9 | **17** | 新田 | 44 | 106 | 117 | **223** |
| 日照坂 | 3 | 10 | 9 | **29** | 須郷田 | 22 | 59 | 59 | **118** |
| 祝沢 | 28 | 69 | 59 | **128** | 高戸屋 | 13 | 31 | 34 | **65** |
| 上里 | 22 | 55 | 66 | **121** | 下小屋 | 11 | 24 | 26 | **50** |
| 野田 | 22 | 52 | 60 | **112** | 時雨山 | 19 | 50 | 48 | **98** |
| 新処 | 22 | 53 | 55 | **108** | 田代 | 48 | 118 | 111 | **229** |
| 十二前 | 21 | 53 | 58 | **111** | 石高 | 29 | 75 | 87 | **162** |
| 桂台 | 7 | 18 | 24 | **42** | 袖山 | 31 | 77 | 84 | **161** |
| 小倉 | 34 | 93 | 101 | **194** | 大吹川 | 18 | 46 | 51 | **97** |
| 中ノ沢 | 7 | 18 | 26 | **44** | 須郷 | 10 | 29 | 33 | **62** |
| 高村 | 17 | 53 | 51 | **104** | 地下沢 | 24 | 57 | 57 | **114** |
| 大琴 | 105 | 227 | 254 | **481** | 黒淵 | 29 | 73 | 77 | **150** |
| 舟木 | 33 | 72 | 82 | **154** | ○沢 | 18 | 47 | 49 | **96** |
| 高屋 | 13 | 37 | 36 | **73** | 向田 | 13 | 37 | 34 | **71** |
| 土場沢 | 16 | 40 | 50 | **90** | 智者鶴 | 21 | 59 | 63 | **122** |
| 下吹 | 13 | 32 | 32 | **64** | 泡ノ淵 | 19 | 57 | 54 | **111** |
| 宿 | 30 | 75 | 70 | **145** | **合計** | **1,627** | **3,898** | **4,131** | **8,029** |
| 大台 | 14 | 40 | 40 | **80** | | | | | |

## 成人式の期日変更

例年１月15日に行ってきた成人式を、今回以降８月15日に変更して行うことにいたしました。

これは、本年あたりより成人該当者の出稼ぎによる不参加者が特に目だってきたため（蔵部だけでも該当者29人のうち現在々村者６名）もっと沢山の人が参加しやすい時期を選び、加えて今回の成人該当者は昭和20年生れの、いわゆる〝終戦っ子〟と呼ばれる方々ですので、これを機会に終戦記念日にあたる８月15日を成人式の期日にあて、成人としての自覚を高めるという本来の目的のほかに、平和への祈念を新たにするという新しい意義ももりこんだものにするため、以上のように期日を変更する次第であります。

つきましては、村外に出ておられる方々への連絡等の必要もあると存じますので、この期日変更についておしらせいたします。

なお成人該当者は、例年１月15日現在で満20才に達したものとしておりましたが、今回以降４月１日現在で満20才に達したものに改めますのでこの点も合せてご承知お願いいたします。

## 東由利地区 指導主事 ブロック訪問

11月17・18日、教育庁中央出張所指導主事全員による、ブロック訪問道徳教育と学級会活動を主とする研究会が行われた。

17日には指導主事16人が下郷中学校外７小学校に別れて指導研究を行い。18日には玉米中学校に由利分室長外主事13人・区内教職員86人・教育委員・村議会議員などが参加して総合的な研究が行われた

第１・第２校時には授業、部会は午前中道徳教育と学級会活動について、午後は各教科別に研究討議をしながら主事の指導を受け、おわりに反省協議会を催うした。

○小松分室長

当村は村長が、村行政上常に教育優先の姿勢をもって村政にのぞんでおられ、この指導主事ブロック訪問研究会も昨年に引つづき連続２回実施されている。毎年度始めに行われる教職員の招待会などは他に例のない行事で、教育と行政の一体化をはかるためのものである。

○村長あいさつ

私の教育にのぞむところは心の丈夫な人間をつくることである。心の丈夫な人間とは気力・智力・体力の均衡のとれた人間のことである。

理論も大事だが、先づ足元をかためなければならぬ。その第一は堅実な家庭をつくることである。よい家庭をつくるために、学校職員も熱意をもって協力してもらわねばならぬ。

村には村の特色がある。その特色を十二分にのばし得るようご指導をねがいたい。

○指導主事のまとめ

当地の受入体制は、積極的自主的である。従って効果もあがっている（例、宿小学校の道徳教育計画）、子どもの発表力・読書力はまだ弱い。子どもから受けた感じは素直で明るい。

教育、特に道徳教育は、家庭の協力が望ましい。

## 12月の納税

### 固定資産税第４期

## 玉米農業協同組合

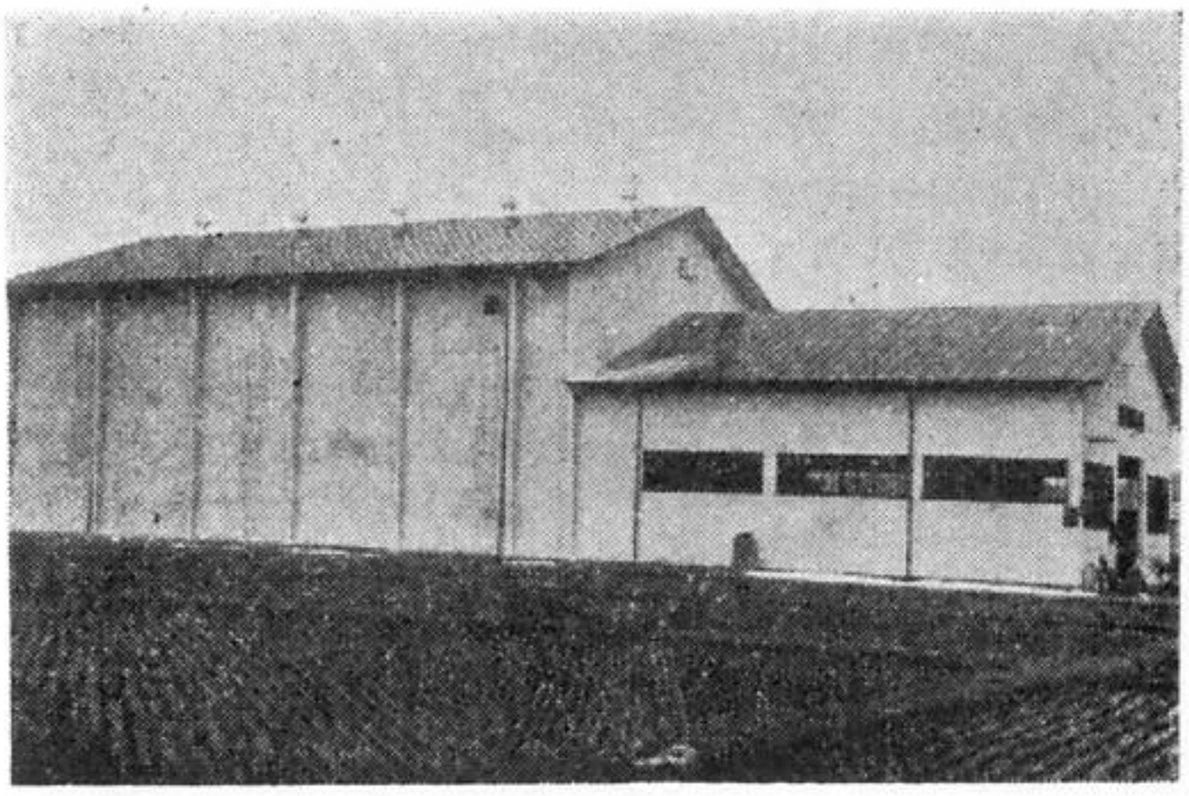
# 共同利用施設落成

今年7月20日から着工した玉米農協の、農業倉庫・資材庫・農機具修理所・プロパンガス貯蔵庫・石油庫・自動車庫・田代倉庫事務所等一聯の共同利用施設が11月15日出来上り、11月21日盛大に落成式が行われた。

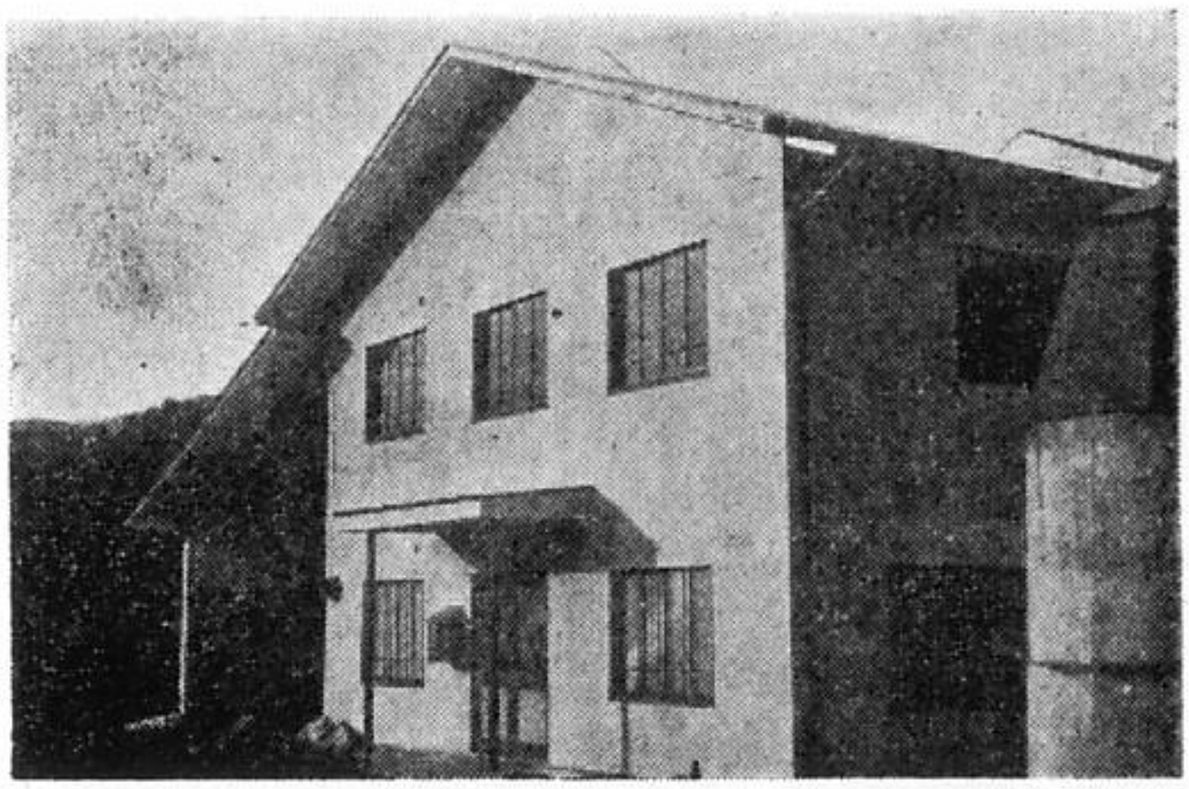
新らしい倉庫は、軽量鉄骨モルタル造り、断熱スチロールを内壁に使用、外壁には防水剤ダイヤスリンを吹付したもので、面積117坪収容力約5,800俵である。棟上には屋根と庫内の熱気を放出するベンチレーター5組の外、換気扇・防熱扇など最新の技術を取入れたものであり、その他の附属設備も同様である。

田代倉庫事務所は、総延面積50坪、一階に飼料庫・宿直室・事務室、二階には会議室日本間があり、事務室では簡易郵便局・一般事務と米の管理事務を取扱う。

落成式には、県郡の関係機関の代表、工事関係者・村議会議員・玉米業協役員・農事組合長等が出席、はじめ土地提供者供力者5名と工事関係者3名に感謝状を贈呈し、小松組合長は「組合員皆様の深い理解と、強固なご協力によってこの大事業が完成した。これを契機に、一層農協の重大性に即応した運営と全区域の明るい前進をはかる覚悟である」と式辞をのべ、県金融団体課長、経済連倉庫課長、佐藤、木内両県議会議員、議東由利村長よりそれぞそ祝辞がのべられた。



農業倉庫



田代倉庫事務所

## ことしも愛の手を

**—歳末たすけあい—**

めぐまれない人たちにあたたかい援助を…明るく楽しいお正月を迎かえるようにと、歳末たすけ合い運動は今年も例年どおり、12月1日から25日まで実施することになった

貧しい家庭にあたたかい手をさしのべ、病院で長い間療養生活をしている人や、救護施設にはいっている本村出身の児童を援助して、感謝と自立更生の心を呼びおこしたいというねがいをこめた運動です。

社会福祉協議会では、村民の皆様からご寄付をおねがいするために、部落長を通じて募金をする手続きをすましておりますから、ご協力をおねがいいたします 。

## 駆虫の効果

# 寄生虫がへった

今年の11月中に行った寄生虫卵の調査成績が役場に届いた。この成績を去年のものとくらべて見ると、去年の有卵者は1,728人、今年は1,083人と大巾にへっている。殊に一番おそろしいこう虫（十二指腸虫）は、550人から356人と200人もへっており、かい虫も682人から535人にへっています。

しかし、村のねらいの〝寄生虫は1匹残らず退治しょう〟というねらいからはまだまだ遠い数字です。いづれ昨年どおり1月中旬には、各小学校区域ごとに虫下しをすることになっており、虫のいる方々には部落長を通じて、1人1人にお知らせしますので、今年こそ寄生虫を全滅させる決心でがんばって下さい。

寄生中はたといからだの中からは1匹残らずいなくなっても、卵が残っているかぎり畑に行って小虫となり野菜について、口や毛穴から体内にはいって来るという厄介なものですが、それについて都合のよいことには、木さく液を便所の中に入れると、間もなくトロトロに分解し、どの虫の卵もみんな死んでしまうので虫と野菜と人間とのじゅんかんがたちきられ、ここにほんとうの駆虫ができることになります。

寄生虫卵検査成績表

| 年度 | 39 | 40 |
|---|---|---|
| 検査人員 | 3,772 | 3,436 |
| 無卵者 | 2,044 | 2,353 |
| かいう虫 | 682 | 535 |
| こう虫 | 550 | 356 |
| 東洋毛ン虫 | 399 | 384 |
| ぎょう虫 | 76 | 71 |
| 横川吸虫 | 2 | 5 |
| 有卵計 | 23 | 25 |
| | 1,728 | 1,083 |

## 本荘市東由利
## 議員懇談会

11月24日両首長、全議員、市村の職員首脳部が本荘市でこの会を開いた。

協議の重なることは

1、土木行政、国道107号線の早期完全舗装・石沢地区内の危険カ所の巾拡・国道7号線と107号線との連絡整備

2、産業開発について

農業構造改善事業の推進・大型機械の導入・酪農畜産事業の振興・農協合併・特産物の生産加工により移出をはかる。工場誘置問題、生産農村と消費都市との共栄をはかる

3、教育厚生について

青少年の非行化防止・校外指導・本荘市に〝老人福祉センター〟を誘致する。

その他当面の諸問題について終始真剣な話し合いが行われ、国道107号線で結ばれた一体的な地域にある両自治体の産業経済についてさらにつながりを深めるために、今後もこのような会合により成果をあげることを申し合せた。

**12月19日は**

# 「家庭の日」

# 最高ついに9万円

## 11月家畜市場

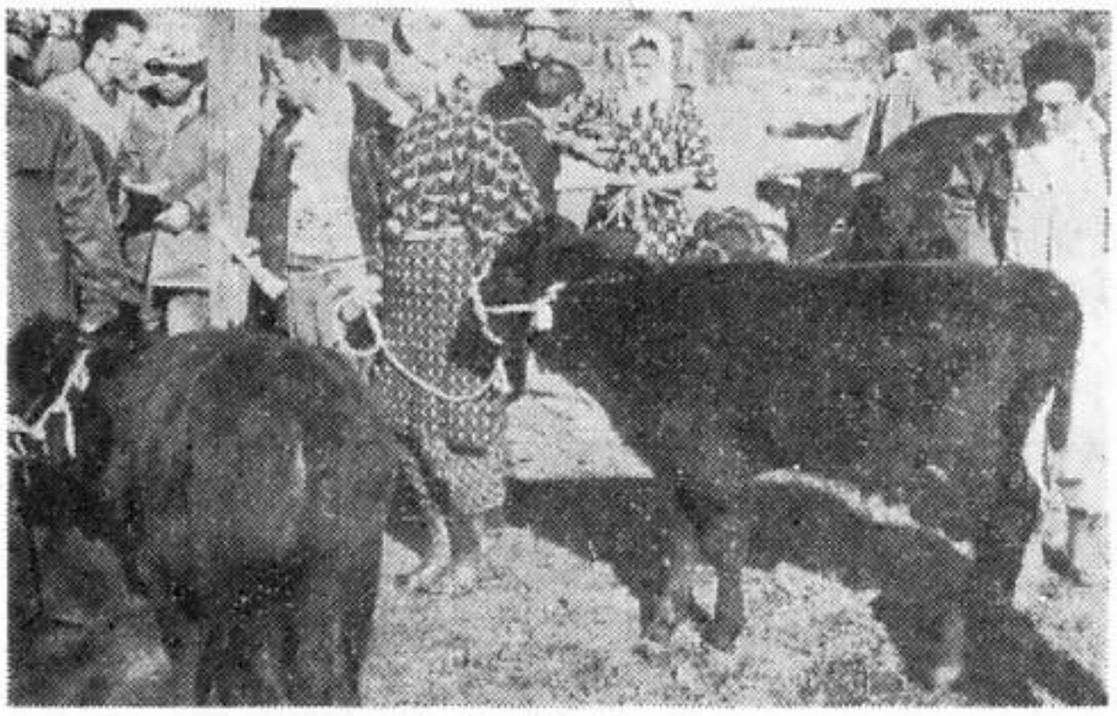
11月のセリは、去る12日台山馬検場で行われたが、出場頭数も本年最高の76頭で、取引高は、463万円と500万円の大台へあと一歩となった。

とくに今回は、長野、新潟群馬、埼玉、栃木、山形等東京近県の肥育地帯よりの家畜商が多数集まった外、県経済連の買上などもあって、各市場とも高値に取引され、本村でもついに9万円という今までにない高値の牛が出た。

なお別表でわかるように、オス・メスとも、最低で5万円に近く、オスの平均は5万9千円で4月より1万3千円同じくメスは6万4千円で2万3千円も高くなっており昨年の平均の2倍以上になっております。

従って今年1年間の取引高は、242頭で1千3百万円に近く昨年の2倍を大きくうわまわっており、村産業の重要な役割を果すことになった。

なお、今年の出場頭数が昨年より47頭も増加したことは仔牛の生産がふえたからではなく、生産者の自覚により、取引が正式ルートに乗って来たことを示すもので、今後まだまだ伸びるだろうと、係ではいっている。



家畜市場風景

昭和40年家畜市場売上調　（単位円）

| 市場別 | 最高 オス | 最高 メス | 最低 オス | 最低 メス | 平均 オス | 平均 メス | 売上総額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4月 | 60,200 | 54,100 | 35,600 | 33,000 | 18<br>46,000 | 26<br>41,100 | 44<br>1,898,300 |
| 7月 | 60,000 | 63,000 | 33,100 | 38,100 | 27<br>46,000 | 28<br>51,700 | 55<br>2,691,300 |
| 9月 | 68,100 | 86,300 | 43,300 | 38,600 | 30<br>53,373 | 52,516 | 67<br>3,544,300 |
| 11月 | 74,300 | 90,000 | 49,000 | 48,100 | 52<br>59,792 | 24<br>63,929 | 76<br>4,643,500 |
| 計 | — | — | — | — | — | — | 242<br>12,777,400 |
| 昭和39年度 | | | | | | | |
| 年間 | 44.000 | 60,200 | 16,900 | 17,100 | 25,392 | 26,992 | 195<br>5,748,200 |

## おたより

11月4日、能代市にお住いの沢目中学校長小松俊太郎先生（小松千代太さん長男）から次のようなおたよりをいただきました。

◈

…毎度東由利村報ご恵送いただき衷心より恐縮に存じます

日と共にたくましく進展を見せている郷土の姿を手にとるように想像され深いよろこびを禁じ得ません。そしてなつかしさの一入のものを感じられてなりません。

教育の面においても、統合中学等の夢はいよいよ実現となったご様子、台山に新近代的校舎の偉容の出現と共に、文化も一大躍進を示すものとかつ望してやみません。

今後共何卒村報のご送付方お願いします。ご迷わくをおかけするのもどうかと思い、送付代として切手同封いたします。ご利用いただければ幸です。

村長様にもどうぞよろしく

◈

係よりお願い

現在村外200余名の方々へ村報をお送りしていますが、毎月数通が戻つてまいります。

この方々には以後お送り出来なくなりますので、まことにいかんに思っています。若し引つづき送付ご希望の方は転居の際は新住所をお知らせ下さるようお願いいたします

## 永慶保育園のつどい

12月3日永慶保育園では、県社会教育主事井岡先生におねがいして〝園児の母親達のつどい〟をもようした。

参加したおかあさん達は84名で、午前10時半から「大事な忘れもの」その他の映写会午後は文部省錄音「子どものしつけの目やす」

1、めやすをたてるために
①両親共通の方針
②親の経験を今の時代に照せ
2、たいせつな目あて
①子どもの特徴を生かせ（個性の尊重）
②自信をつけてやる
③自主性をのばす

をきき、ついで井岡先生の1時間半にわたる心にしみる切実な例をあげての〝人づくり〟のお話をきいた。

おわりに〝我が子の一番よいところ〟というテーマで六六討議をした。

## 東由利婦人会のオカズコンクール

12月4日、婦人会では下郷中学校を会場にオカズコンクールを行った。

参加者は全体で130余名、競技者は7支部より、5人1組の7チーム、次の条件で競技を始めた。

イ弁当のオカズ、40円
ロ3度のオカズ、100円以内

調味料、燃料代を除く

その料理の出来上る間、審査員の太田ツル先生から「食生活と健康と料理法」のお話をきいた。要点は、①塩気を少くとる工夫、②白米だけをたべすぎないよう、小米、強化米、麦飯などを取入れる工夫、③昼の短い期間にあたり前に食いすぎるのは健康にわるい。食生活と共に、読書なり手仕事なり起きている時間を長くするよう工夫すべきである。

講評

出来た料理は、
栄養価、色彩、配合、経費等申し分がない。ただ、期待したような、地域の特色を出したものがないのはさびしい。今後材料の確保につとめられたい。

## たばこ品評会

東由利村たばこ耕作振興会主催、日本専売公社増田出張所後援の昭和40年度たばこ品評会は、11月11日役場を会場にして開かれた。

今年は天候不順のため生産者の懸命の努力にもかかわらず成績は余りかんばしくないので、出品点数は78点と昨年を若干下まわったが、審査の結果受賞者を次のとおり決定した。

1等賞　○法内、遠藤ヨシ子○新田、遠藤五郎○黒淵、横山滝治

2等賞　○法内、遠藤義治○〃、工藤調記○時雨山、斎藤昭一○黒淵、佐藤ミチ○老方、小野与一郎○黒淵、佐藤昇

3等賞　○山崎、工藤貞雄○法内、遠藤武雄○杉森、小松イサオ○黒淵、高沢照春○〃、高沢セル○新田、小松兵介○法内、工藤フタ○〃、遠藤吉蔵○杉森、阿部専蔵○〃、阿部政雄○新田、小野長一郎○舟打場佐々木甲次郎○蔵、大日向小吉